

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	静岡県菊川市		代表者名	長谷川寛彦
担当者部署	企画政策課		連絡先電話番号	0537-35-0900
担当者役職	主査	担当者氏名	柏谷怜	連絡先E-mail
住所	439-8650 静岡県菊川市堀之内61			

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	杉本 直也
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	市道認定路線網図公開後に実施予定である利用者アンケートの設問内容についての打合せを中心に実施し、より良いアンケートにするためのご提案をいただきました。また住民満足度を向上させる施策についてのアドバイスもいただき、大変参考になりました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年1月18日	支援・助言(オンライン)	有	令和6年2月9日	1210
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月21日	支援・助言（オンライン）	11時00分	12時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員及び本市GIS導入業者	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今年度に公開型GISにて新たに市道認定路線網図を公開することを計画しているが、住民や事業者の公開型GISの認知度が低いため、公開型GISのアクセス数増加や利用しやすいGISにするための方法の詳細を検討する必要がある。また、来年度以降に公開型GISのコンテンツ拡大等を検討するために、庁内職員がGISの基礎を学び、地域住民や事業者等の利便性向上施策を検討する必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	公開型GISのアクセス数増加や利用しやすいGISにするための施策を決定する。庁内職員がGISの基礎を理解し、担当業務でのGIS活用可否等を検討する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	今年度末に公開型GISにて新たに公開する市道認定路線網図の公開前に行う周知方法、公開後に行う利用者アンケートの設問内容についてのご助言やご提案、住民満足度を増やすためのご提案等。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	市道認定路線網図公開後に実施する利用者アンケート内容を整理することができました。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 支援を受けた後に、職員及び業者で課題について確認を行い、意見交換を十分行うことが出来たため、アンケートは実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	公開型GISのアクセス数増加や利用しやすいGISにするための施策を決定する。庁内職員がGISの基礎を理解し、担当業務でのGIS活用可否等を検討する。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

